

**平成 2 9 年 度(2017 年 度)**

**YOKOHAMA Global Education Program**

**(Y G E P) - N 1**

**私費外国人留学生 (渡日入試) 募集要項**

**横 浜 国 立 大 学 経 営 学 部**

## 添 付 用 紙（綴込み）

この要項には、次の本学所定の用紙が綴込みで添付されています。

- ① 入学願書・受験票・写真票
- ② 志望理由書
- ③ 振替払込受付証明書（お客さま用）貼付用紙
- ④ 入学検定料の払込取扱票（青色）
- ⑤ 住所氏名記入用紙
- ⑥ 返信用封筒：長3（本人宛）
- ⑦ 出願書類送付用封筒：角2

☆ 私費外国人留学生（Y G E P）－N 1（渡日入試）問い合わせ先  
社会科学系経営学務係  
TEL 045－339－3664（月～金 9:00～12:45、13:45～17:00）

☆ 奨学金、入学料等免除関係及び学生寮についての問い合わせ先

- 入学料等免除関係 学務部学生支援課経済支援係  
TEL 045－339－3113・3115（月～金 9:00～12:45、13:45～17:00）
- 奨学金関係 学務部学生支援課経済支援係  
TEL 045－339－3131（月～金 9:00～12:45、13:45～17:00）
- 学生寮等住居関係 学務部学生支援課学生支援係  
TEL 045－339－3134・3190（月～金 9:00～12:45、13:45～17:00）

※合格発表日以前に申請書受付を行うものがあるので、希望者は早めに問い合わせてください。

# 目 次

|  |    |
|--|----|
| ◎経営学部案内  | 2  |
| 1. 概 要   | 2  |
| 2. Global Business and Economics 教育プログラム (GBEEP)     | 2  |
| ◎入学者受入方針・教育目標  | 3  |
| ◎平成 29 年度 YOKOHAMA Global Education Program(YGEP)-N1 |    |
| 私費外国人留学生(渡日入試)募集要項                                   | 5  |
| 1. 募集人員  | 5  |
| 2. 出願要件  | 5  |
| 3. 出願期間  | 6  |
| 4. 入学検定料払込期間   | 6  |
| 5. 出願手続  | 7  |
| 6. 選抜方法  | 9  |
| 7. 合格者の発表及び通知  | 9  |
| 8. 入学手続  | 10 |
| 9. 障がい等のある入学志願者の事前相談について                             | 11 |
| 10. 私費外国人留学生(YGEP)-N1(渡日入試)出願者への注意事項                 | 12 |
| 11. 個人情報の取り扱いについて                                    | 13 |
| 12. 入学料および授業料の免除・徴収猶予制度について                          | 14 |
| 13. 学生の住居施設について                                      | 16 |

# 経営学部案内

## 1. 概要

本学部は、1967年に設立された東日本の国立大学法人では2校にしかない経営学部であり、きわめて現代的な視点から研究・教育を行っています。

ビジネス社会では複雑化、情報化、グローバル化が進んでいます。そこで、グローバルな活動・競争のなかでビジネスを位置づけることができる能力（グローバルビジネス即応力）、ビジネスをめぐる課題に対して局所的にではなく全体最適視点で定義し、ソリューションを提案することのできる能力（ビジネス統合分析力）、企業経営の観点から学際的な知を統合し、経済的・社会的価値を創造・普及

させることによって社会の変革を実行できる能力（イノベーション力）の育成を目指します。そうして、特定分野の高い専門性をもつとともに、幅広い専門知識を統合できる「ゼネラリスト」としての能力を養成します。また、大学院博士課程前期・後期、ビジネススクールが併設されていますので、卒業後により高度の専門教育を受けることもできます。本学部学生の就職状況はきわめて恵まれています。卒業生は民間企業、官庁、大学院等に進み、広く社会に貢献しています。

なお、国際交流にも積極的に取り組んでおり、毎年10名程度の交換留学生を派遣しています。

## 2. Global Business and Economics 教育プログラム (GBEEP)

本学部では平成29年度から経済学部と共同でGlobal Business and Economics 教育プログラム（経済学部・経営学部共同プログラム）：GBEEPを設置します。私費外国人留学生入試では、GBEEPの選択を希望することができます\*1。

本プログラムは以下のような独自の教育体系を用意します。

経営学を主専攻、経済学を副専攻として選択し、経営学に基づく組織・戦略マネジメント能力と会計・財務分析能力、経済学に基づくマクロ的な分析能力と統計処理能力の2つの専門性を修得することで、グローバル企業で活躍できるビジネス・パーソンを目指します。

卒業に必要な単位数は132単位で、通常のプログラム（124単位）よりも多くなります。

英語による専門科目を必修とします。経済学・経営学それぞれで英語で専門知識を修得し、ビジネスの場で使える英語力を身につけます

海外学修が必修です。①海外の協定大学等への留学、②海外の大学でのサマースクールへの参加、③欧州やアジアでの現地学生との英語討論会等を通じて、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指します。本プログラムでは上記①～③のうち1つ以上の選択が必須となり、その際、渡航費・滞在費等の一部あるいは全額について個人負担を伴います。

①～③の具体的な内容については平成28年度時点のものについて経済学部HP（下記）で紹介しています。

[http://www.econ.ynu.ac.jp/international/event/pdf/global\\_studies\\_in\\_economics\\_2016.pdf](http://www.econ.ynu.ac.jp/international/event/pdf/global_studies_in_economics_2016.pdf)

横浜国立大学経済学部→国際交流・留学→国際交流イベント→Global Studies in Economics

\*1 ただし、GBEEPの選択を希望して私費外国人留学生入試に合格しても同プログラムを専攻できない場合があります。また、GBEEPの選抜では以下の能力を特に評価しますので、留意して下さい。

- (1) 国際コミュニケーション能力
- (2) グローバルな環境下での協働性やリーダーシップ
- (3) 数学的思考力
- (4) 経済と経営への関心度
- (5) 学修意欲
- (6) 人間性・倫理観
- (9 ページを参照のこと)

# 入学者受入方針・教育目標

## 横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

——横浜国立大学では、社会に貢献できる意欲的な学生を求めます——

- **真の実力を得たい！**  
社会においてリーダー的存在になる真の実力を得たい人
- **洞察力を磨きたい！**  
科学的探究心を尊重し、チャレンジ精神に基づく研究・創造の場を通して、深い知識と洞察力を獲得したい人
- **世界の舞台で活躍したい！**  
国際性溢れる環境の中で、外国人学生と共にコミュニケーション能力を高め、世界に発信・飛躍したい人
- **高度な専門知識で社会に貢献したい！**  
大学院に進学し、さらに高度な専門的知識を身につけ、専門的な職種や職業で社会に貢献したい人

自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語りつつ、柔軟な発想と総合的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会の中核となってグローバルな共生社会に貢献したいと思う人を求めています。

### 【横浜国立大学学士課程の教育目標】

横浜国立大学の4つの精神—実践性・先進性・開放性・国際性—を踏まえて、本学は大学全体としての学士教育の更なる充実に向けた教育目標を定め、学内の各組織はそれぞれが担うべき学士課程の教育目標および育成人材像を明確にして、体系的な教育を実施します。

- (1) 学芸・諸科学に関する豊かな知的資産を学び、それらを活かす高度な実践的能力を備え、社会の中核となって活躍できる人材を育成する。
- (2) 研究成果に基づく教育を通して、豊かな知性・感性を養うとともに諸課題を解決に導く思考力や判断力を磨く。
- (3) 社会・文化・自然の多様性を尊重しつつ国や社会を超えて多様な人々と交流し、共生社会の実現を図る高いコミュニケーション能力を養う。
- (4) 高い倫理観を養いつつ積極的に課題を探求し、解決する強い意欲や責任感を高める。

## 経営学部入学者受入方針・教育目標

経営学部では、社会の発展に貢献したい意欲的な学生を求めています。

企業は多面的な要素（ヒト、モノ、カネ、情報）と活動（研究開発、調達、生産、販売など）から構成され、複雑化しています。企業や組織の抱える問題に対する答えを出すのは容易ではありません。その答えを探す努力を惜しまない、次のような学生を求めています。

- 企業をはじめとする各種組織の経営に関する問題に興味のある人
- 興味を持ったら、その中の何かに対して疑問を持てる人
- 疑問を持ったら自ら解決に向かって行動できる人
- その過程で困難に出遭っても積極的に立ち向かえる人

### 【高等学校で学んでほしいこと】

高等学校では、基礎となる数学、英語を始めとして基本科目をしっかりと学んでください。

### 【教育目標】

経営学の3つの分野（マネジメント分野、アカウンティング分野、マネジメント・サイエンス分野）を基礎から段階的、分野横断的に学び、それらをグローバルな視点から総括します（グローバルビジネス分野）。特定分野の高い専門性をもつとともに、幅広い専門知識を統合できるゼネラリストとしての能力を修得できるカリキュラムにより、次のような人材の輩出を目指しています。

- 経営学の専門知識および経営に関わる事象を多面的に捉え、グローバルな視点からその本質を理解することができる
- 自分の考えを国内外の場面において論理的に表現し効果的に伝えることができる
- 企業経営の観点から学際的な知を統合したうえで、多様な人々と協力して企画を立案し、イノベーションを実行するためのリーダーシップを発揮することができる
- 局所的視点だけではなく全体最適視点に立ち、経営に関わる課題を発見する能力や、課題を科学的に分析・検討し、実践的に解決することができる
- 社会人として経営について学び続ける探究心や、持続的社会的構築を常に考えて行動する高い倫理観と責任感をもつ

# YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1

## 私費外国人留学生(渡日入試)募集要項

### ●YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム (YOKOHAMA Global Education Program)」(通称: YGEP) と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を組み合わせて実施します。

YGEP-N1 の「渡日入試」は、来日して日本語を学んできた留学生で日本語能力試験 N1 相当の能力を有する者を対象とし、本学のキャンパス内で試験を受ける従来の私費外国人留学生入試です。この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

### 1. 募集人員

#### 経営学科

YGEP-N1(渡日入試) 8名

(内 Global Business and Economics 教育プログラム 2名)

[注] 合格者数が募集人員を下回ることもあります。

### 2. 出願要件

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たすもの

#### 【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

1. 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 29 年 (2017 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
2. 文部科学大臣の指定した者 (国際バカロレア資格、アビトゥア資格 (ドイツ)、バカロレア資格 (フランス) のいずれかを有する者で平成 29 年 (2017 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの)

※外国において学校教育における 12 年の課程とは地理的、場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者

(【基礎資格】2を満たす者は除く)については、本規定によって出願が認められない場合があるので早めに照会すること。

(注) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置されたその他の教育施設を卒業(修了)又は平成29年(2017年)3月31日までに卒業(修了)見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜には該当しないので注意してください。ただし、基礎資格2に該当し、かつ要件を満たす者は出願できます。

#### 【要件】

次の1及び2に該当する者

1. 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者
2. (独)日本学生支援機構が平成28年(2016年)6月又は11月に実施する日本留学試験の①日本語、②総合科目又は理科(物理、化学、生物から2科目選択)、③数学コース1又は数学コース2を受験し、合計得点が8割以上あり、かつ平成27年(2015年)1月以降に実施されたTOEFL、又はTOEICを受験し、TOEFLの得点が450点以上(ペーパーテストの場合)、45点以上(インターネットテストの場合)である者、又はTOEICの得点が443点以上である者

(注1) TOEICテストは、リスニング(Listening)とリーディング(Reading)を測るテストです。

(注2) TOEFL-ITP(団体向けテスト)及びTOEIC-IP(団体特別受験制度)による得点は認めません。

(注3) 日本留学試験の出題言語は日本語又は英語どちらでも可能です。

(注4) 「合計得点が8割以上」とは日本語の記述試験を含めた点数です。

### 3. 出願期間

平成29年(2017年)1月17日(火)から平成29年(2017年)1月20日(金)まで

※郵送による出願は1月20日(金)までに必着のこと。(1月19日(木)までの発信局の消印のある速達書留に限り、期限後に到着した場合でも受理します。)

注1. TOEFLの公式スコア「Official Score Report」についても、ETSから横浜国立大学に、上記の出願期間内に直接送付されていなければなりません。

### 4. 入学検定料払込期間

出願期間に間に合うように払い込んでください。

払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口

注1. 入学検定料の払い込みは必ず、本冊子綴込みの「払込取扱票」を使用してください。

注2. 土曜日、日曜日は払い込みができませんので注意してください。

注3. 払込済の「振替払込受付証明書(お客さま用)」は本学所定の貼付用紙に貼り付けて出願書類と一緒に提出してください。



## 5. 出願手続

(1) 出願に必要な書類(郵送の場合は書類を綴込の封筒により、書留郵便で一括送付してください)

|   |  |
|---|--|
| <p>ア 入学願書・受験票<br/>・写真票</p>                        | <p>本学所定の用紙<br/>Global Business and Economics 教育プログラム (GBEEP) を第1志望として希望するか否かについて、入学願書該当欄の「<input type="checkbox"/>希望する」「<input type="checkbox"/>希望しない」いずれかの <input type="checkbox"/> に<input checked="" type="checkbox"/>を記入してください。ただし「<input type="checkbox"/>希望する」を選択して私費外国人留学生入試に合格しても同プログラムを専攻できない場合があります。</p> |
| <p>イ 写真(2枚)</p>                                   | <p>提出前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽、縦4cm×横3cmの<u>同一写真</u>とし、それぞれ受験票と写真票に貼付してください。(写真の裏面に氏名を記載すること)</p>   |
| <p>ウ 成績証明書、<br/>卒業(修了)証明書等</p>                    | <p>① 高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう。以下「高等学校」という。)の<u>成績証明書</u>(高等学校課程の全ての成績が記されたもの)及び<u>卒業(修了)証明書</u>又は<u>卒業(修了)見込証明書</u>で、出身学校長が作成したもの(コピー不可、公印のあるもの)<br/>② 出願要件の基礎資格2により出願する者は、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格のいずれかの取得証明書<br/><u>※英語以外の外国語で書かれた上記①及び②の証明書には必ず日本語訳又は英訳を添付してください。(当該高等学校又は公の機関が証明したものの)</u></p>                  |
| <p>エ 平成28年度(2016年度)日本留学試験受験票(6月又は11月実施分)の写し</p>   | <p>① <u>試験当日には必ず原本を持参してください。</u><br/>② 受験票と成績通知書は、必ず同一試験日のものを持参してください。</p>   |
| <p>オ 平成28年度(2016年度)日本留学試験成績通知書(6月又は11月実施分)の写し</p> | <p>① <u>試験当日には必ず原本を持参してください。</u><br/>② 受験票と成績通知書は、必ず同一試験日のものを持参してください。</p>   |

|   |   |
|---|---|
| <p>カ TOEFL又は<br/>TOEICの<br/>成績証明書</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>TOEFLの場合</u><br/>下記の2種類のスコアが必要です。<br/>① Educational Testing Service から大学に直送される証明書<br/>「Official Score Report (公式スコア)」の原本。<br/>② Examinee Score Report (受験者用控えスコア)のコピー。<br/>※公式スコアを直送する際の横浜国立大学のコード番号(Institution Code)は「0410」、機関名(Name of Institution)は「Yokohama National University」です。<br/>なお、上記①の公式スコアの到着が遅延する場合があります。本学に届くまでに2ヵ月程度かかる場合もありますので、時間には十分余裕を持って送付手続きをしてください。<u>出願期間内に「Official Score Report (公式スコア票)」が本学に届いていることが確認できない場合は、出願書類を受理しないことがあります。</u></li> <li>・ <u>TOEICの場合</u><br/>各国のTOEIC運営委員会発行の証明書「Official Score Certificate (公式認定証)」のコピー。<br/>※韓国TOEICのホームページでダウンロードし各自で印刷した成績表は受け付けません。</li> </ul> |
| <p>キ 志 望 理 由 書</p>                        | <p>本学所定の用紙に自筆(ペンまたはボールペン)で記入してください。</p>   |
| <p>ク 在留カードの両面の<br/>写し又はパスポート<br/>のコピー</p> | <p>現在日本国に在住している者は、在留カードの両面の写しを提出してください。ただし、日本に居住していない場合は、パスポートの写し (<u>全てのページのコピー</u>) を提出し、受験当日はパスポートを持参してください。</p>   |
| <p>ケ 入 学 検 定 料</p>                        | <p>17,000円<br/>(注1) 入学検定料の払込は必ず、本要項綴込みの「払込取扱票」を使用してください。<br/>(注2) 「払込取扱票」の※に入学志願者(本人)の住所・氏名・電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。<br/>(注3) 「振替払込請求書兼受領書」及び「振替払込受付証明書(お客さま用)」を郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る際には必ず受付局日附印を確認してください。<br/>(注4) 入学検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「振替払込受付証明書(お客さま用)」が所定の貼付用紙の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。</p>  |

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| コ 振替払込受付証明書<br>(お客さま用) 貼付用紙 | 本学所定の用紙。入学検定料を払い込んだ際に郵便局・ゆうちょ銀行受付窓口から受け取る「振替払込受付証明書 (お客さま用)」を貼付してください。          |
| サ 返信用封筒                     | 本学所定の封筒 1 通。本要項に綴込みの封筒に、住所 (日本国内の連絡先)・氏名等を記入し、所定の切手(362 円)を貼付してください。            |
| シ 住所氏名記入用紙                  | 本学所定の用紙 (合格者に書類を送る際に使用します。志願者と確実に連絡が取れる日本国内の住所を記入してください。自宅以外は必ず「…方」まで記入してください。) |

(注) 提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書・文書・資料等には、その日本語訳又は英訳を添付してください。(当該高等学校又は公の機関が証明したもの)

(2) 出願方法

出願書類等は、出願期間内に社会科学系経営学務係の窓口へ持参するか、書留郵便で郵送してください。(外国からの郵送については受け付けません。)

(3) 窓口受付時間

平日 9 時から 17 時まで。(昼休み時間 12 時 45 分～13 時 45 分を除きます)

(4) 出願書類の受付先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 4 号  
横浜国立大学社会科学系経営学務係

## 6. 選抜方法

選抜は、小論文、面接、日本留学試験の成績、TOEFL 又は TOEIC の成績、志望理由書及び成績証明書の内容を総合して行います。

\*Global Business and Economics 教育プログラムを希望する場合は、上記の点に加え以下の能力を特に評価します。

- (1)国際コミュニケーション能力 (2)グローバルな環境下での協働性やリーダーシップ  
(3)数学的思考力 (4)経済と経営への関心度 (5)学修意欲 (6)人間性・倫理観

小論文・面接試験の日時・場所

| 試験科目  | 期 日                         | 試験時間             | 場 所     |
|-------|-----------------------------|------------------|---------|
| 小 論 文 | 平成 29 年(2017 年)2 月 26 日 (日) | 9 : 30 ~ 11 : 30 | 経 営 学 部 |
| 面 接   | 平成 29 年(2017 年)2 月 26 日 (日) | 13 : 00 ~        |         |

※受験者は、試験開始時刻の 20 分前までに試験室(当日指定)に入室してください。

## 7. 合格者の発表及び通知

平成 29 年(2017 年)3 月 7 日 (火) 13 時ごろに、合格者にのみ合格通知書及び入学手続書類等

を発送するとともに、本学ホームページに合格者受験番号を掲載します。

(URL <http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>)

- 注1. 合格者受験番号の掲示発表は行いません。
- 注2. 携帯電話には対応していません。
- 注3. 電話による合否照会には応じません。
- 注4. 掲載期間は概ね4日間程度です。

## 8. 入学手続

私費外国人留学生入試の合格通知を受けた者は、入学手続を所定の期間内に完了してください。

### (1) 入学手続締切日

平成29年(2017年)3月13日(月)まで。(土曜日・日曜日・祭日を除きます)

### (2) 入学手続方法

- ア 入学手続に必要な書類及び「入学手続について」を送付します。
- イ 入学手続をする際は、「入学手続について」を参照の上、入学手続期間内に必ず社会科学系経営学務係窓口へ書類を持参するか、書留郵便で郵送してください。(外国からの郵送は受け付けません。)

### (3) 窓口受付時間

9時~17時まで。(昼休み時間 12時45分~13時45分までを除きます)

### (4) 入学手続の受付先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号  
横浜国立大学社会科学系経営学務係

### (5) 入学手続に必要な経費

- 入 学 料            282,000円 [現行]
- 注1. 入学料は、改定される場合があります。
- 注2. 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

### (6) 入学手続の注意事項

- ア 私費外国人留学生入試合格者が、入学手続期間最終日までに「入学手続」を完了しない場合は、私費外国人留学生入試合格者としての資格を失います。
- イ 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

### (7) 授業料

- 前 期 分            267,900円 [現行]  
                         (年額 535,800円) [現行]
- 注1. 授業料は、改定される場合があります。
- 注2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

## 9. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

下表に該当する者（出願受付締切後の不慮の事故による負傷者等を含む）は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることが起こり得ますので、出願する前に必ず社会科学系経営学務係へ下記の様式により事前に相談してください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

| 区 分   | 障 が い の 程 度  |
|-------|--|
| 視覚障害  | ・ 両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの                       |
| 聴覚障害  | ・ 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの  |
| 肢体不自由 | 一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの<br>二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 病 弱   | 一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの<br>二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの                  |

(様式) A 4 判縦

平成 年 月 日

横浜国立大学長 殿

ふりがな

氏 名

生年月日

住 所 〒

電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科・課程・コース
2. 身体の障がいの種類、程度
3. 受験に際して配慮を希望する事項
4. 入学後の修学に際して配慮を希望する事項
5. そ の 他

(添付書類) 診断書または身体障害者手帳 (写)、その他参考資料

## 10. 私費外国人留学生 (YGEP) - N 1 (渡日入試) 出願者への注意事項

- (1) 「在留資格『留学』」を取得するに当たっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。
- (2) 出願書類に虚偽の記載をした者については、入学許可の後でもこれを取り消します。
- (3) 出願書類について、不備がある場合は、受理しません。
- (4) 出願後の書類は、一切返還しません。
- (5) 出願後に現住所・連絡先等を変更した場合は、必ず社会科学系経営学務係へ連絡してください。
- (6) 私費外国人留学生入試の合否に関する電話での問い合わせには一切応じません。
- (7) 払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

ア 検定料の返還請求ができるもの

- (ア) 検定料を払い込んだが私費外国人留学生入試に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった、又は出願が受理されなかった) 場合
- (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

## イ 返還請求の方法

①返還請求の理由、②氏名（ふりがな）、③現住所、④連絡先電話番号を明記した「検定料返還請求願（様式は問わない）」を作成し、必ず「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、社会科学系経営学務係へ速やかに郵送してください。また、日本国内に志願者名義の口座がない場合は、任意の口座に振り込みを依頼する旨を記載した自筆の委任状（様式は問わない）を提出してください。（日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する送金手数料は志願者負担となります。返還金については、送金手数料が返還額を上回った場合は返還できませんのでご注意ください。）

その後、本学より検定料返還のための「検定料返還請求書」を郵送しますので、必要事項を記入し以下の送付先まで郵送してください。

送付先 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 4 号  
横浜国立大学社会科学系経営学務係

## 11. 個人情報の取り扱いについて

志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査及び研究の資料としても利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用または提供されることはありません。

### 注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、横浜）で、本学職員を装って受験生を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させて後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、十分に注意してください。

## 12. 入学料および授業料の免除・徴収猶予制度について

### (1) 入学料免除

#### ① 制度

入学する者のうち、次の②対象者に該当する者の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除される制度です。

#### ② 対象者

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納入が著しく困難であると認められる者

（注1）学資負担者は、日本国内に在住する同一世帯内の者であること。

（注2）風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

#### ③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、⑤受付期間に提出してください。

#### ④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。

（※申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。）

※申請書類配布時期は平成29年（2017年）2月～を予定しております。

#### ⑤ 受付期間

入学手続期間内（土日祝除く8：30～12：45／13：45～17：00）

※入学手続きに間に合うように申請してください。

### (2) 入学料徴収猶予

#### ① 制度

入学する者のうち、次の②対象者のア.又はイ.のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が猶予される制度です。（※入学料を免除する制度ではありません。）

#### ② 対象者

ア. 経済的理由によって、納入期間に入学料の納入が困難である者

イ. 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、納入期間に入学料の納入が著しく困難であると認められる者

（注1）学資負担者は、日本国内に在住する同一世帯内の者であること。

（注2）風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

#### ③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、⑤受付期間に提出してください。

#### ④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。

（※申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。）

※申請書類配布時期は平成29年（2017年）2月～を予定しております。

#### ⑤ 受付期間

入学手続期間内（土日祝除く8：30～12：45／13：45～17：00）

※入学手続きに間に合うように申請してください。



(3) 授業料の免除・徴収猶予

① 制度

- ア. 免除：次の②対象者のア. 又はイ. のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、学期ごとの授業料の全額又は半額が免除される制度です。
- イ. 徴収猶予：次の②対象者のア. 又はイ. のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、学期ごとの授業料の徴収が猶予される制度です。（※授業料を免除する制度ではありません。）

② 対象者

- ア. 経済的理由によって、授業料の納入が困難である者
- イ. 入学前1年以内(在學生は授業料納期前6ヶ月以内)において、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という)が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、授業料の納入が著しく困難であると認められる者  
(注1) 学資負担者は、日本国内に在住する同一世帯内の者であること。  
(注2) 風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、受付期間に提出してください。

④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。  
(申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。)

⑤ 受付期間

合格者発表後から平成29年(2017年)4月初旬を予定しています。詳しい日程は申請書類を参照してください。

(4) 入学科/授業料免除・徴収猶予申請書類請求先 および 問い合わせ先

|  |   |     |                                      |      |                          |
|--|---|-----|--------------------------------------|------|--------------------------|
| <b>① 学生支援課ウェブサイトでのダウンロード</b>                   |   |     |                                      |      |                          |
| 学生支援課ウェブサイト                                    |   |     | http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/ |      |                          |
| <b>② 窓口での配布 および 問い合わせ先</b>                     |   |     |                                      |      |                          |
| 場所   | 横浜国立大学 学務部 学生支援課 経済支援係 (学生センター2階)   |     |                                      |      |                          |
| 窓口時間   | 8:30~12:45/13:45~17:00 (土・日・祝日除く)   |     |                                      |      |                          |
| 電話番号   | 045-339-3113  | FAX | 045-339-3119                         | MAIL | gakusei.keizai@ynu.ac.jp |
| <b>③ 郵送による請求について ※海外への送付は行いません。事前にご相談ください。</b> |   |     |                                      |      |                          |
| 送付物<br>(折り畳み可)                                 | <p>●送り状(様式自由。下記の事項を記入したものを、各自作成してください。)</p> <p>(1) 氏名 (2) (入学予定の) 学部名 (3) 受験番号 (4) 送付先住所<br/>(5) 電話番号(携帯電話可) (6) メールアドレス<br/>(7) 「日本人用」又は「留学生用」<br/>※「日本人用」と「留学生用」で申請書類が異なります。<br/>※外国人学生で、在留資格が「永住者」「定住者」の者は「日本人用」になります。</p> <p>●返信用封筒</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返信先の郵便番号・住所・氏名を明記</li> <li>・角形2号封筒(24cm×33cm)使用のこと</li> <li>・250円分の切手(速達希望の場合は、530円分)を貼付すること</li> </ul> <p>●「送り状」と「返信用封筒」を「封筒(サイズ自由)」に同封し、申請書類請求先住所まで郵送してください。届き次第、「返信用封筒」に「申請書類一式」を入れて返送いたします。</p> <p>【申請書類請求先住所】<br/>〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8<br/>横浜国立大学<br/>学務部 学生支援課経済支援係「授業料免除等申請書類請求」宛</p> |     |                                      |      |                          |
|  |   |     |                                      |      |                          |

### 13. 学生の住居施設について

本学には、常盤台キャンパスに隣接した日本人学生・外国人留学生混住の峰沢国際交流会館、大学北門から徒歩 10 分にある日本人学生・外国人留学生混住の羽沢インターナショナルレジデンス（民間会社が管理運営）、大学最寄り地下鉄駅（三ツ沢上町駅）から約 20 分の弘明寺地区にある外国人留学生のための留学生会館、同じく弘明寺地区にあり民間会社が管理運営する日本人学生・外国人留学生混住の大岡インターナショナルレジデンスの 4 つの学生寮があります。

#### 1. 学生寮について

##### (1) 峰沢国際交流会館【日本人学生・外国人留学生用】

キャンパス至近（東通門から徒歩 5 分）の自然環境に恵まれた地に、峰沢国際交流会館があります。  
日本人学生 222 名、外国人留学生 110 名が居住できる施設です。  
会館には、居住棟 A 棟（男子：1～2 階 62 室、女子：3～4 階 58 室）、B 棟（男子寮、5 階建、140 室）、C 棟（女子寮、3 階建、72 室）と共用棟（3 階建）があります。

|     |      |   |
|-----|------|---|
| 居住棟 | 居室   | 全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット |
|     | 共通施設 | 補食室（流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫）、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機（B 棟のみ）  |
| 共用棟 | 1 階  | 交流室、男子洗濯室、女子洗濯室、自動販売機   |
|     | 2 階  | 事務室、ホール   |
|     | 3 階  | 会議室、ラウンジ、ホール  |

- ①入居資格：平成 29 年 4 月に入学する学部・大学院の日本人学生（平成 28 年 10 月大学院入学の日本人学生含む）及び外国人留学生、又は平成 29 年 4 月時点で在学している外国人留学生です。  
ただし、すでに本会館に 2 年間（留学生は 1 年間）入居した者は除きます。
- ②入居期間：本会館に入居できる期間は、2 年（留学生は半年または 1 年）以内です。
- ③入居者の選考・決定：地理的状況（通学所要時間 1 時間 30 分以上）及び経済的状況が本学入居基準を満たす者の中から抽選により選考します。  
また、日本人学生の入居者決定発表は、前期試験及び後期試験の合格発表日に行います。  
ただし、留学生については外国人留学生用の募集要項を参照してください。
- ④入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。  
また、入居者が使用する電気、水道、ガス等の料金を別途負担いただきます。

|                          | 寄宿料     | 共益費     | 合計       |
|--------------------------|---------|---------|----------|
| 単身室 (12 m <sup>2</sup> ) | 5,700 円 | 4,800 円 | 10,500 円 |

##### (2) 留学生会館【外国人留学生用】

1981 年に開館した外国人留学生専用の寮です。大学への通学は 1 時間ほどかかりますが、最寄り駅である地下鉄「弘明寺」駅や商店街に近く、横浜の中心にもアクセスしやすい立地です。  
会館は 3 階建で、単身室 128 室、夫婦室 10 室、家族室 10 室があります。

|     |      |   |
|-----|------|---|
| 居住棟 | 居室   | ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット |
|     | 共用部分 | 談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話          |
|     | 管理部分 | 館長・主事室、事務室、管理人室（管理人常駐）                          |

- ①入居資格：平成 29 年 4 月に本学の学部・大学院に入学（予定含む）及び在籍する外国人留学生  
ただし、すでに本会館または峰沢国際交流会館に 1 年間（合算して）入居した者は除きます。
- ②入居期間：本会館に入居できる期間は、半年または 1 年以内（峰沢国際交流会館と合算して）です。
- ③入居者の選考・決定：応募者多数の場合は抽選により選考します。  
詳しくは募集要項を参照してください。
- ④入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。  
また、入居者が使用する電気料金を別途負担いただきます。

|                          | 寄宿料      | 共益費      | 合計       |
|--------------------------|----------|----------|----------|
| 家族室 (42 m <sup>2</sup> ) | 11,900 円 | 15,400 円 | 27,300 円 |
| 夫婦室 (33 m <sup>2</sup> ) | 9,500 円  | 14,000 円 | 23,500 円 |
| 単身室 (16 m <sup>2</sup> ) | 5,900 円  | 8,900 円  | 14,800 円 |

◎ (1) (2) の学生寮申請について

※募集時期が変更になる可能性がありますので、必ず12月中に、学生支援課ウェブサイトで最新情報を確認してください。

※峰沢国際交流会館は日本人学生と留学生で募集要項が異なりますので、ご注意ください。

**募集要項配布：平成29年1月上旬～2月中旬**

学生支援課ウェブサイトからダウンロードしてください。

(<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>) 配布期間のみダウンロード可能  
インターネット環境にない方は、学生支援課窓口（学生センター2階）または郵送で配布します。

※外国人でビザが「永住者」「定住者」は日本人と同様の申請方法となります。

《募集要項の郵便請求》

郵送を希望する場合は、封筒の表に「峰沢国際交流会館入居者募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒 [郵便番号・住所・氏名を明記し、140円切手を貼付した角2(240mm×332mm)封筒] 及び本人の氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記載したメモを同封して、以下の担当宛に請求してください。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8  
横浜国立大学 学務部学生支援課 学生支援係【学生寮担当】宛  
TEL: 045-339-3190

**受付期間：平成29年2月上旬～2月中旬**

※出願・合格発表以前でも、上記期間内に申請してください。

- 募集要項に基づいて、上記の期間内に手続きしてください。
- ※日本人学生の出願はすべて郵送とし、最終日17時必着です。
- ※ただし、最終日までの発信局消印のある速達郵便に限り、期間後到着した場合でも受理します。
- ※外国人留学生は窓口受付または郵送により手続きしてください。

(3) 大岡インターナショナルレジデンス

大岡インターナショナルレジデンスは入居者同士の国際交流を目的とした、横浜国立大学生のための異文化共生ハウスです。館内には留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が住んでおり、非常に国際色豊かな構成になっております。1階にはコンビニがあり、地下鉄「弘明寺」駅及び弘明寺商店街まで徒歩3分と住環境にも非常に恵まれた立地です。オートロック、防犯カメラ、日勤管理人などセキュリティ面でも優れています。

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 住居  | 学生用単身室 252戸<br>ワンルーム<br>12.26~12.55㎡  | ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など<br>※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります。 |
|     | 学生用1K室 27戸<br>28.63~28.76㎡  | ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど                  |
| 共用部 | カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室<br>喫煙所、駐輪場、バイク置場、1Fコンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など |   |

- ① 募集対象：平成29年4月に入学する学部・大学院の日本人学生及び外国人留学生、又は平成29年4月時点で在学している日本人学生及び留学生
- ② 入居期間：当館に入居できる期間は2年以内です。（外国人留学生のみ標準修了年限まで更新可）
- ③ 申請資格及び選考方法  
地理的状況（通学所要時間など）や収入基準による選考はありません。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成29年2月頃の発表となります。
- ④ 入居者の負担額  
(ワンルーム)：賃料33,000円/月、管理費8,000円/月、入居一時金50,000円（税別）  
家財保険代、電気代、コインランドリー・シャワー代（別途負担）  
※インターネット、水道代は管理費に含む  
(1K)：賃料60,000円/月、管理費5,000円/月、入居一時金60,000円（税別）  
家財保険代、電気代、ガス代、水道代（別途負担）  
※インターネット代は管理費に含む
- ⑤ 募集要項の配布及び応募期間  
平成29年春入学者対象の募集要項配布及び応募期間は、平成29年1月～2月の発表予定となっております。詳細は大岡インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。（ウェブサイトよりダウンロード）  
大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.int-residence.jp/>
- ⑥ 大岡インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ  
大岡インターナショナルレジデンス管理事務所  
〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-2 TEL: 045-712-8870 Email: residence@japt.co.jp

(4) 羽沢インターナショナルレジデンス

羽沢インターナショナルレジデンスは横浜国立大学が民間の賃貸マンションを借り上げて横浜国立大学の学生寮として提供している物件で大学北門まで徒歩10分です。全室完全個室、プライベートのキッチン、浴室、洗濯機置き場付きです。館内には日本人学生、留学生、外国人研究者が住んでおり、国際色豊かな構成となっております。

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 住居  | 学生用单身室 142戸<br>ワンルーム、<br>19.20~22.96㎡   | ミニキッチン、バス、トイレ、エアコン、天井照明、洗濯機置き場、<br>ベランダ ※家具・家電は付いておりません |
|     | 留学生用家族室8戸<br>2K、39.44~40.15㎡            | キッチン、バス、トイレ、エアコン、天井照明、洗濯機置き場、<br>ベランダ ※家具・家電は付いておりません   |
| 共用部 | 集会室、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター各棟1基 |   |

- ① 募集対象：平成29年4月に入学する学部・大学院の日本人学生及び外国人留学生、又は平成29年4月時点で在学している日本人学生及び留学生
- ② 入居期間：日本人学生、留学生ともに卒業又は修了までの標準年限までの入居が可能。  
羽沢インターナショナルレジデンスは平成31年3月をもって運営を終了するため、修業年限内であっても平成31年3月25日を超える契約・入居はできません。卒業まで住むことができませんのでご注意ください。
- ③ 申請資格及び選考方法  
(日本人)：地理的状况(通学所要時間など)や収入基準による選考はありません。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成29年2月頃の発表となります。  
(留学生)：私費留学のみ。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成29年2月頃の発表となります。
- ④ 入居者の負担額  
(ワンルーム)：賃料38,000円/月、管理費4,000円/月、入居一時金40,000円(税別)  
電気代、ガス代、水道代(別途負担)  
※インターネットは管理費に含む  
(2K)：賃料50,000円/月、管理費4,000円/月、入居一時金50,000円(税別)  
電気代、ガス代、水道代(別途負担)  
※インターネット代は管理費に含む
- ⑤ 募集要項の配布及び応募期間  
平成29年春入学者対象の募集要項配布及び応募期間は、平成29年1月~2月の発表予定となっております。詳細は羽沢インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。(ウェブサイトよりダウンロード)  
羽沢インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.ynu.ac.jp/campus/institution/accommodation2.html>
- ⑥ 羽沢インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ  
羽沢インターナショナルレジデンス管理室  
〒221-0866 横浜市神奈川区羽沢南2-26-2  
TEL: 045-370-4700 Email: [hazawa@japt.co.jp](mailto:hazawa@japt.co.jp)

2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む。)のために、「横浜国立大学生協生活協同組合」が環境・通学距離等を考慮して、学生生活に適した物件を紹介しています。資料の請求方法等については、横浜国立大学生協生活協同組合に直接問い合わせてください。

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-10 横浜国立大学生協生活協同組合  
TEL : 045-331-5217  
ホームページ : <http://www.ynu-coop.jp/> (横浜国立大学生協ホームページ)